

道路交通円滑化対策優先候補箇所抽出の考え方（案）

平成 17 年 11 月 15 日

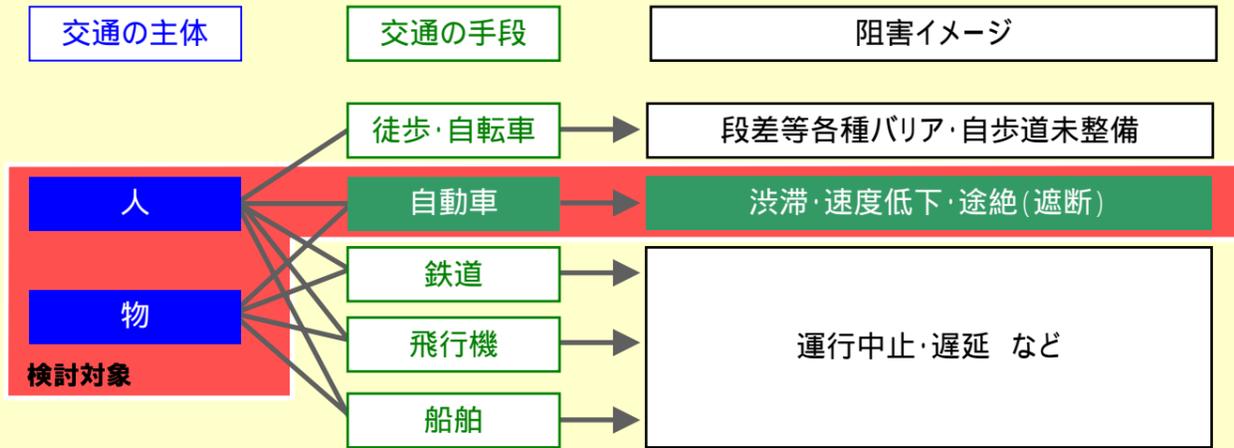
国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
山梨県 土木部

交通円滑化に対する阻害の考え方（案）

交通円滑化とは？

道路ネットワークが整備されており、本来提供可能であるサービスを何らかの理由によって、提供できなくなった状況を交通円滑化における阻害とし、交通円滑化に向けた検討を実施する。

交通円滑化阻害イメージ？



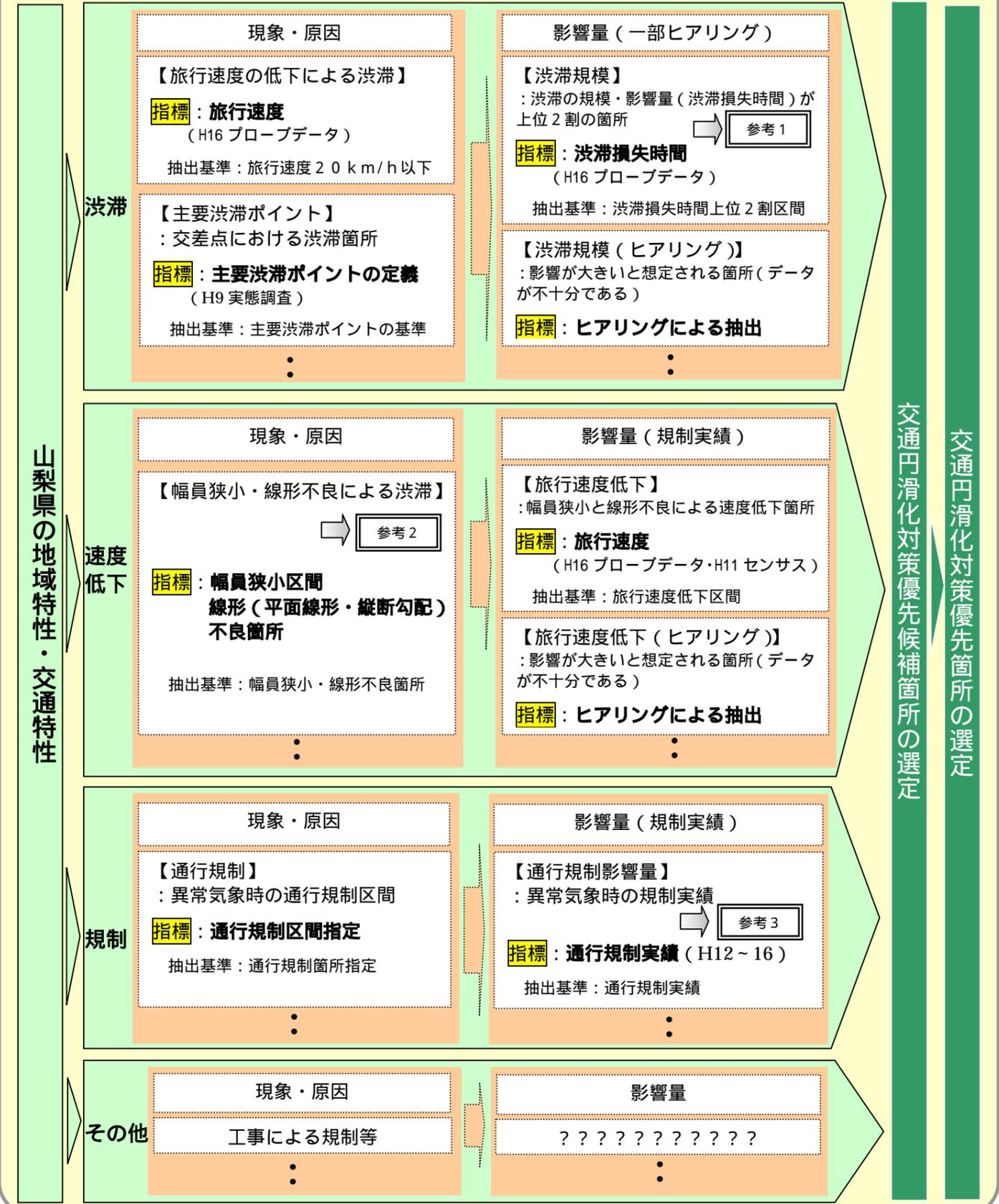
対象とする道路は？

交通阻害の影響が大きいと想定される交通量の比較的多い幹線道路を対象とする。(国道や主要地方道程度の道路を対象とする。)

交通阻害（要因・影響）

現象	発生要因	主な箇所	阻害による影響
自動車交通 渋滞	交通集中	市街地中心部 IC周辺部	渋滞損失時間 (旅行速度低下)
	容量低下	平面交差点	
	路上駐車	幅員狭小 線形不良	
	工事による規制	工事による通行規制	
途絶	通行規制	通行規制区間	規制回数(実績)

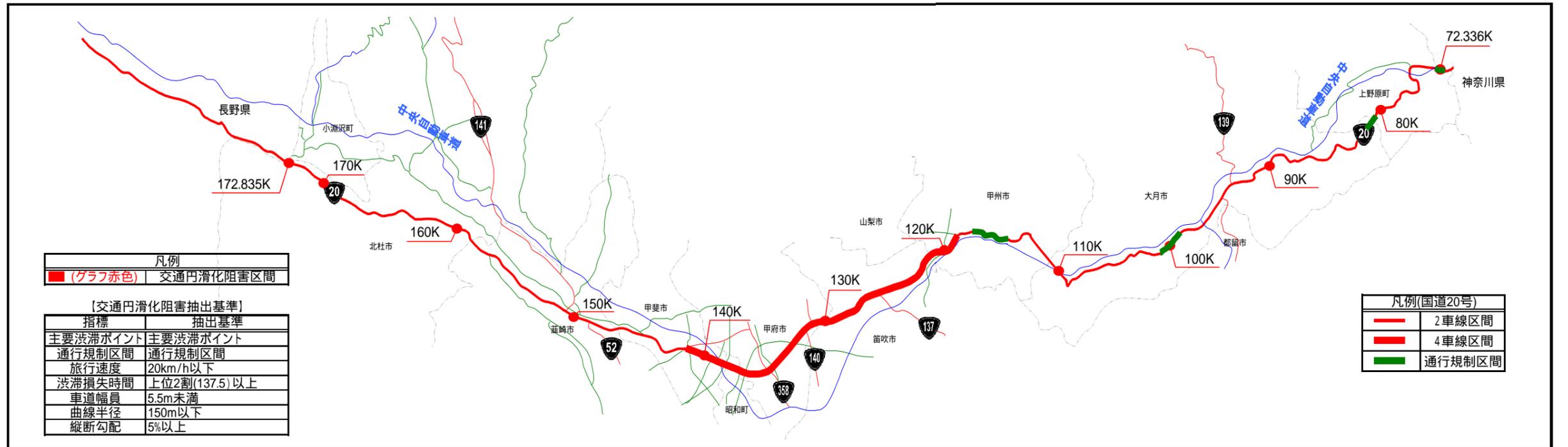
交通円滑化対策優先候補箇所の抽出までの流れ（案）



交通円滑化対策優先候補箇所の選定

交通円滑化対策優先箇所の選定

候補箇所抽出のイメージ (国道 20号)



凡例

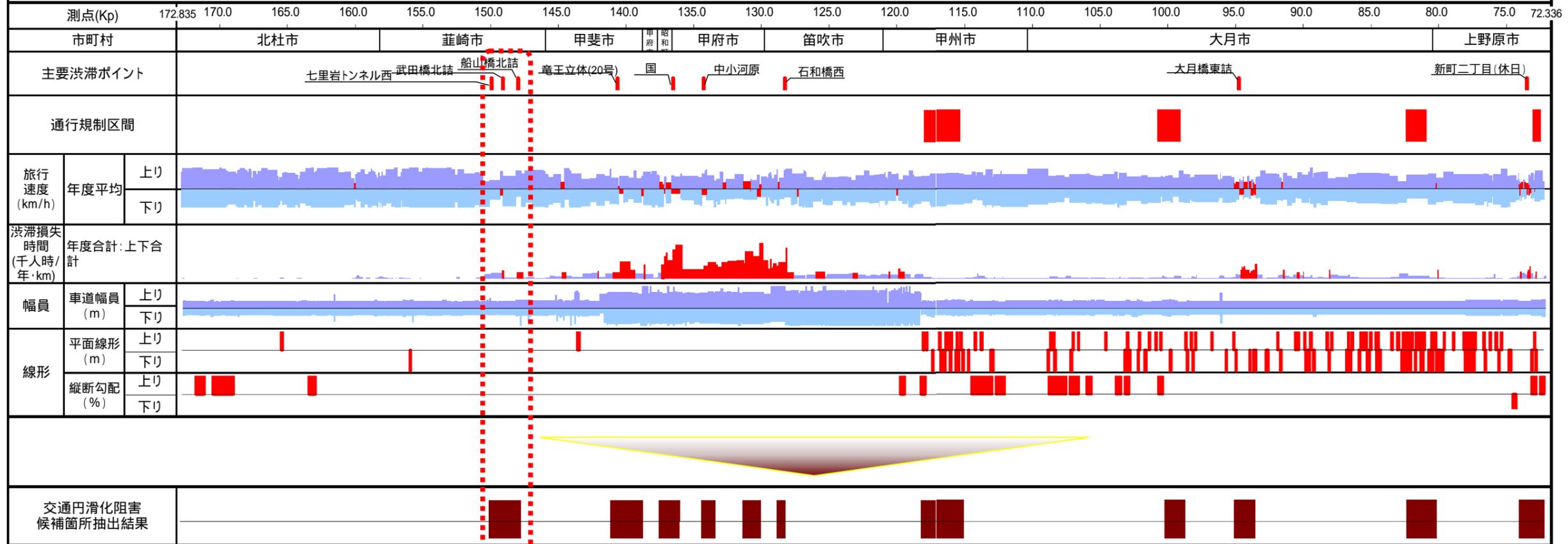
■ (クラフ赤色) 交通円滑化阻害区間

【交通円滑化阻害抽出基準】

指標	抽出基準
主要渋滞ポイント	主要渋滞ポイント
通行規制区間	通行規制区間
旅行速度	20km/h以下
渋滞損失時間	上位2割(137.5)以上
車道幅員	5.5m未満
曲線半径	150m以下
縦断勾配	5%以上

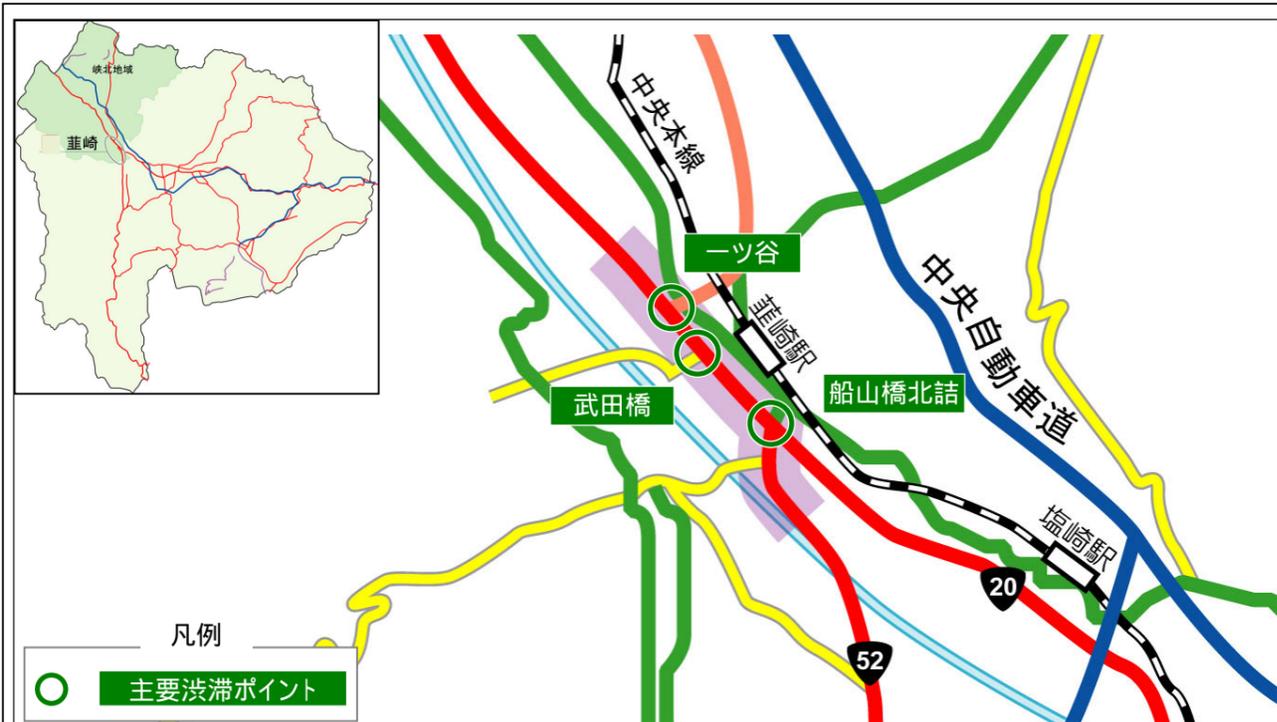
凡例(国道20号)

— (赤)	2車線区間
— (赤)	4車線区間
— (緑)	通行規制区間

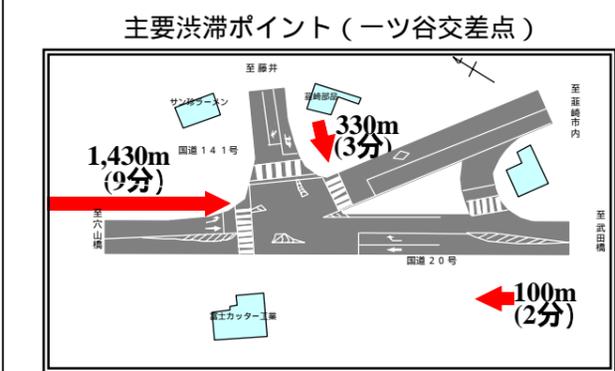
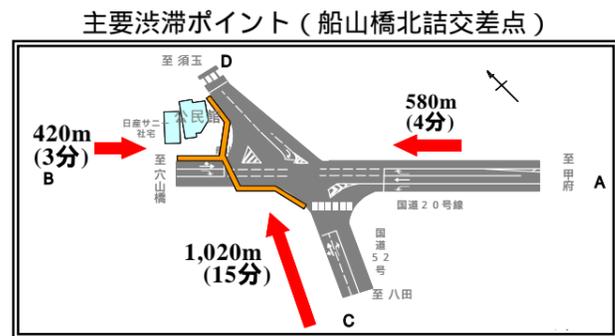
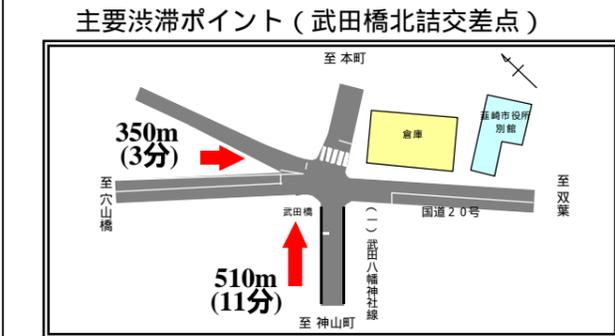


番号 : 交通円滑化候補番号

候補箇所個票イメージ; (峡北: 葦崎)

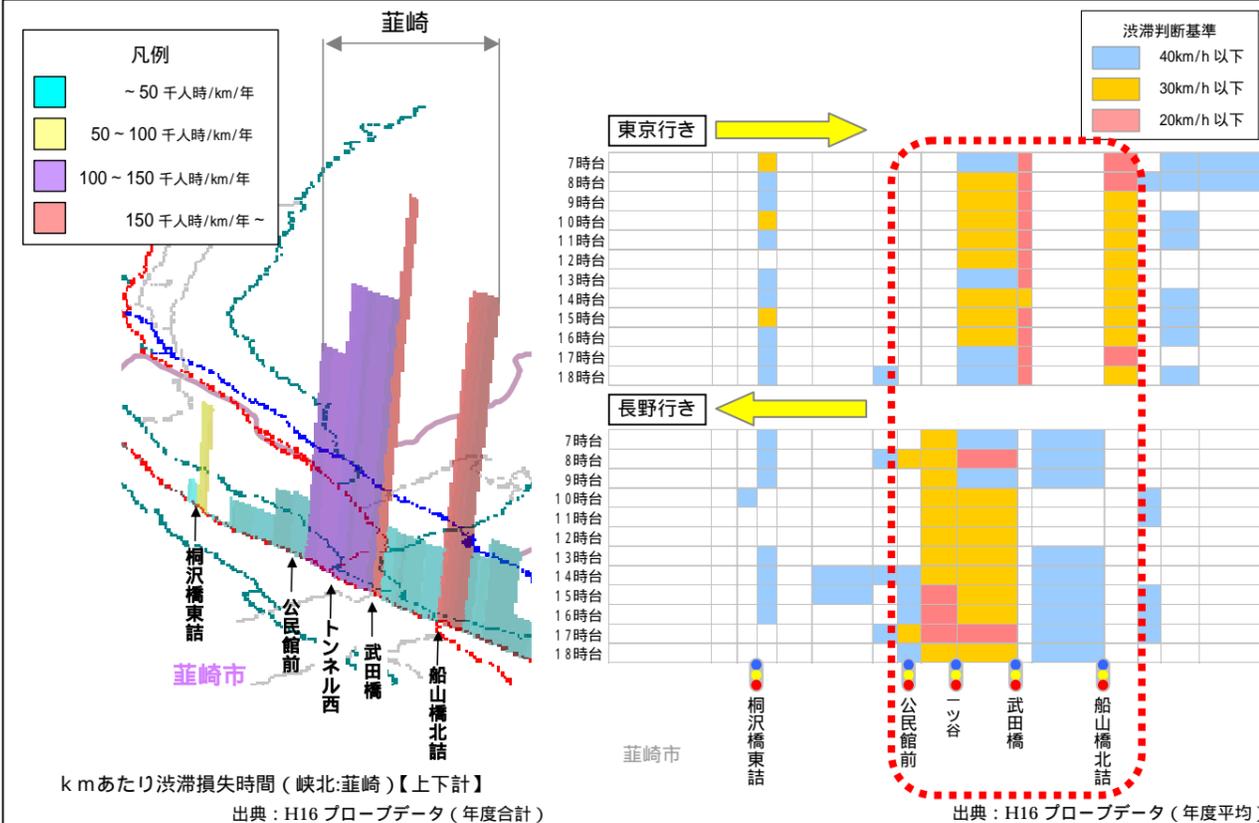


番号 (候補番号)	箇所名	路線名	地区	箇所名	抽出の視点				障害の影響度			地域の 要望度	
					主要 渋滞ポ イント	旅行速度 年間 平均	年間 通行規 制回数	定時性 日	年間 合計	渋滞損失時間 年間 ピーク時	観光時		
	葦崎	国道20号	峡北	葦崎市船山橋北詰交差点付近～葦崎市公民館前交差点付近									
		国道52号	峡北	南アルプス市六科交差点～葦崎市船山橋北詰交差点									



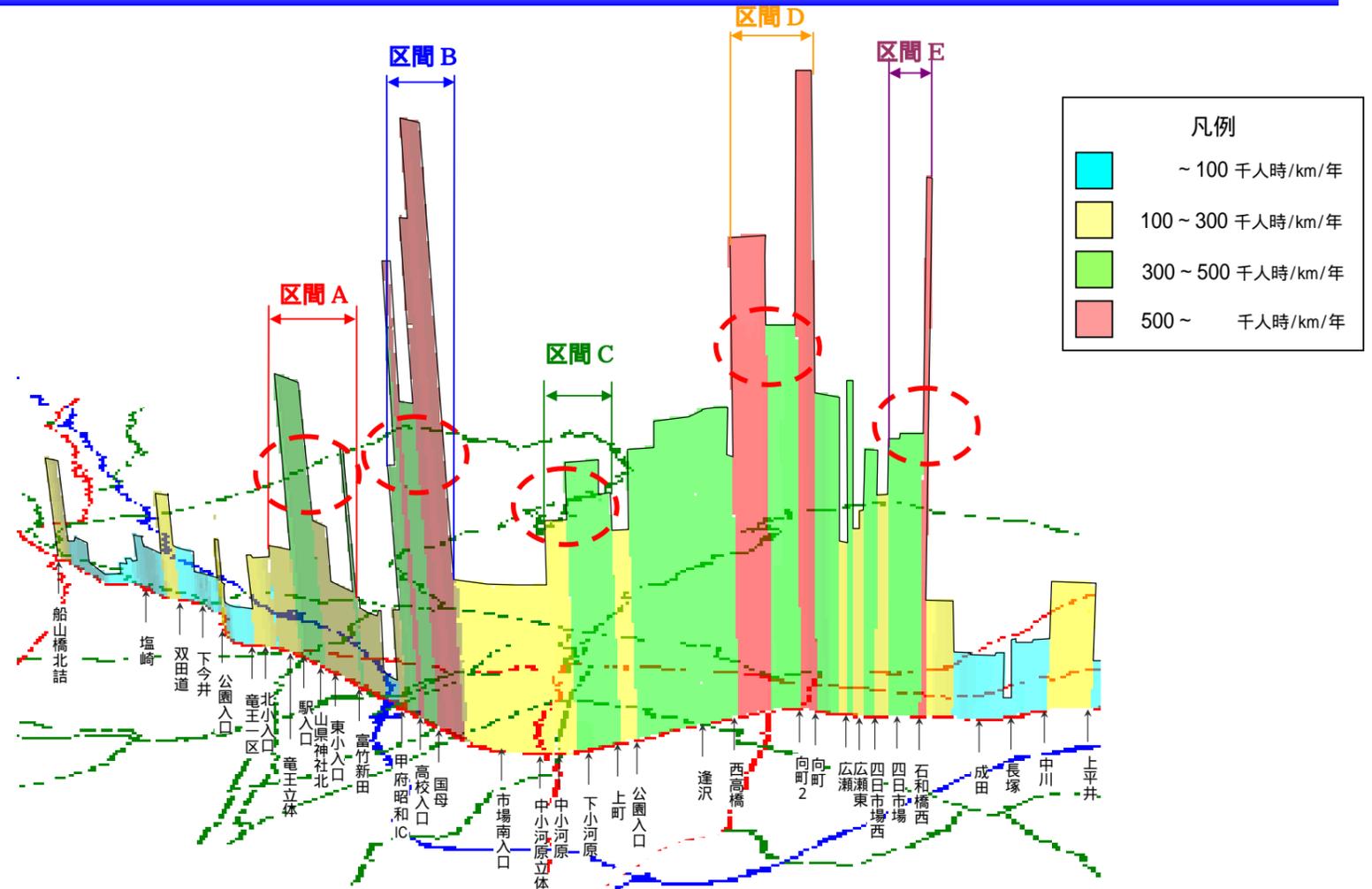
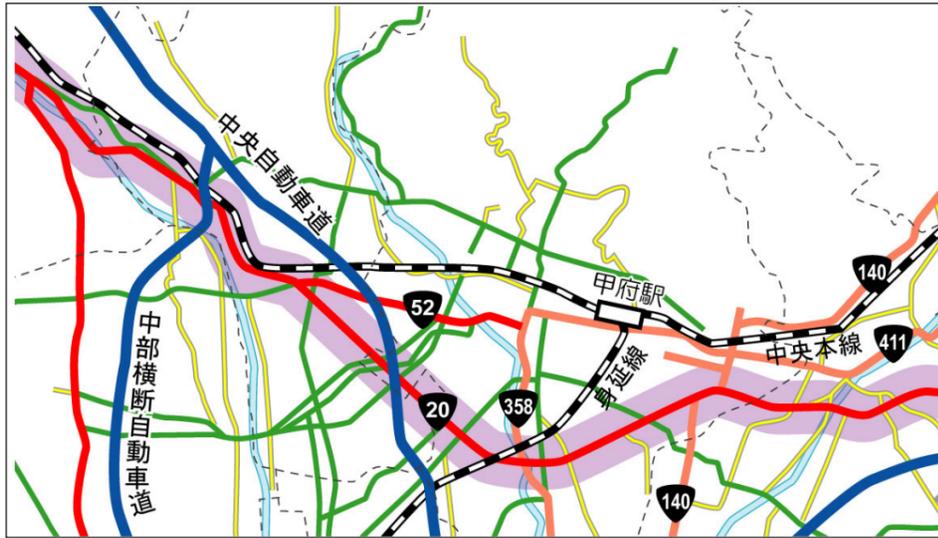
凡例
← : 最大渋滞長(通過時間)

*) 主要渋滞ポイントとは
以下の基準に該当するか、または地域において改善の
声大きいポイントをいう。
一般道路 DID (人口集中地区) 内の場合
最大渋滞長 1km 以上または最大通過時間 10 分以上
一般道路 DID (人口集中地区) 外の場合
最大渋滞長 500m 以上または最大通過時間 5 分以上
国土交通省における渋滞アクションプログラムの対象とな
る渋滞箇所基準である。



甲府都市圏（国道 20 号）における渋滞状況

【位置図：甲府都市圏】



k mあたり渋滞損失時間（甲府都市圏）【上下計】

管内直轄国道における甲府都市圏の渋滞の大きさ

【管内直轄国道における甲府都市圏（国道 20 号）の渋滞損失時間の大きさ】

